

# エンホルツマブベドチン療法を受けられる患者さまへ

**投与スケジュール**；４週間で１サイクルです。

| | １日目 | ８日目 | 15日目 | 22日目 |
|---|---|---|---|---|
| **点滴** | ● | ● | ● | 休み |

## 点滴の流れ



| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 点滴 |  | | 生理食塩液 50mL | ルート確保 |
| 点滴 |  | ３０分 | 生理食塩液<br>パドセブ注 | 治療薬 |
| 点滴 |  | | 生理食塩液 50mL | |

点滴部位の痛みや腫れ、点滴が落ちにくいなど
があれば、すぐにナースコールして下さい。
点滴の時間は、おおよその時間です。
多少前後する事があります。



## おもな副作用

**★★皮膚症状★★**

皮膚が赤くなる、発疹、かゆみなどが出ることがあります。放置せずに早めに伝えてください。これらの症状は投与開始後１ヶ月の間に現れることが多いです。

**★★高血糖★★**

血糖値が高くなることがあります。のどが渇く、多飲、多尿などの症状がないか注意しましょう。

**★★手足のしびれ（末梢神経障害）★★**

手や足がしびれたり、刺すような痛みがあったり、手の指や足の裏の感覚が変わってきたり、鈍くなったりすることがあります。
気になるときは我慢せず伝えて下さい。

**★★骨髄抑制（白血球・ヘモグロビン・血小板の減少）★★**

血液中の細胞成分は白血球・赤血球・血小板の３種類で、骨髄で造られ、化学療法の副作用により骨髄の機能が低下し、減少します。
白血球・血小板は、７－１４日で最も減少します。

| | 対　　応 |
|---|---|
| 白血球（好中球：NEUT） | 白血球(好中球)は、細菌から体を守る働きをしていますので、白血球が低くなると体の抵抗力が弱くなり、感染症を起こしやすくなります。マスクをしたり、手洗いやうがいをして感染を予防しましょう。 |
| ヘモグロビン（Hb） | 赤血球の中のヘモグロビンは酸素を体中に運ぶ役割をしており減少すると、貧血の症状（動悸・めまい・息切れ・頭痛・倦怠感・立ちくらみなど）が現れます。ヘモグロビンがかなり下がると赤血球輸血をすることがあります。 |
| 血小板（PL） | 血小板は、血を止める働きがあります。血小板が５万より減少すると、出血しやすくなります(血が止まりにくい・鼻血が出やすい・青あざができやすい)。血小板がかなり下がると血小板輸血をすることがあります。 |

**★腎障害★**

膀胱や腎臓に影響をあたえる場合があります。排尿時の痛み、トイレが近くなる、血尿が出る、尿意が突然現れる、尿が少ない、熱や寒気がするなどの症状が出たときは伝えて下さい。

**★★間質性肺炎★★**
空咳・息苦しさ・息切れ・発熱等の風邪のような症状がでた時は、すぐに医療スタッフにお伝え下さい。

**★ドライアイ★**
目が乾燥し目の表面が傷ついてしまうことでめがゴロゴロしたりかすんで見えることがあります。目の病気がある方は定期的に眼科で検査を受けるとよいでしょう。

**★★吐き気（悪心）・嘔吐、食欲不振★★**
消化管（口、胃、腸）の粘膜や、脳の中枢を刺激することによって起こります。
数時間後に始まることが多いようですが、人によって数日間続く場合もあります。
つらいときは我慢せず、早めに言いましょう。

**★味覚の変化★**
治療によって、味覚が変化してしまい、食べ物が苦く嫌な味がしたり、塩味に鈍感になったり、臭いが鼻について食欲が低下したりすることがあります。

**★脱毛★**
薬によって、髪が抜けるものと抜けないものがあります。また、髪の抜け方に個人差があります。治療後２～３週後あたりから毛が抜け始め、髪以外の部分（体毛・眉毛・陰毛）でもおこります。治療が終了して６～８週後には毛が生え始め約半年でほぼ回復します。

**上記のような副作用が主に挙げられますが、必ずこれらの副作用が起こるわけではなく、人によって差があります。**
**副作用をおさえる薬もありますので、気になることがあれば何でも伝えて下さい。**



大阪国際がんセンター　薬局